

## 2022 年度の実業報告書

2022 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人ダイアログ・ジャパン・ソサエティ

### 1 事業の成果

2022 年度の活動は、ウィズコロナからアフターコロナを見据え、かねてより取り組んできた障害者理解のためのオンラインワークショップ事業を継続して行うと同時に、佐賀県の高校が研修で東京来訪した折にダイアログに招待し、リアルにダイアログのコンテンツを体験いただける機会を提供しました。また、障害者と地域との新しいかかわり方の模索として、地域の観光資源に障害者ならではの視点を反映させたこれまでにない新しいツーリズムプログラムの実施を試験的に行いました。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名<br>(定款に記載した事業)  | 具体的な事業内容  | (A)当該事業の実施日時<br>(B)当該事業の実施場所<br>(C)従事者の人数     | (D)受益対象者の範囲<br>(E)人数                                   | 事業費の支出金額<br>(単位：千円) |
|---------------------|---|---|--|---------------------|
| ①<br>ダイアログ・イン・ザ・ダーク | こどものための障害者理解のためのオンラインワークショップの実施および開発事業<br><br>こどものための障害者理解のためのワークショップの実施<br><br>障害者と地域との交流促進（唐津焼窯元ツーリズム）ダイアログミュージアムとの共同開催事業 | (A)2022 年 1～12 月<br>(B)佐賀・東京 DID 他<br>(C)20 名 | (D)WEB/<br>オフライン<br>(E)<br>WEB 100 名<br>オフライン<br>130 名 | 8,907(千円)           |
| ②<br>ダイアログ・イン・サイレンス | 実施しなかった   | (A)<br>(B)<br>(C)                             | (D)<br>(E)   |                     |
| ③ダイアログ・ウィズ・タイム      | 実施しなかった   | (A)<br>(B)<br>(C)                             | (D)<br>(E)   |                     |

(備考)

1 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

3 「事業費の支出金額」欄は、活動計算書の「管理費」は含まない。